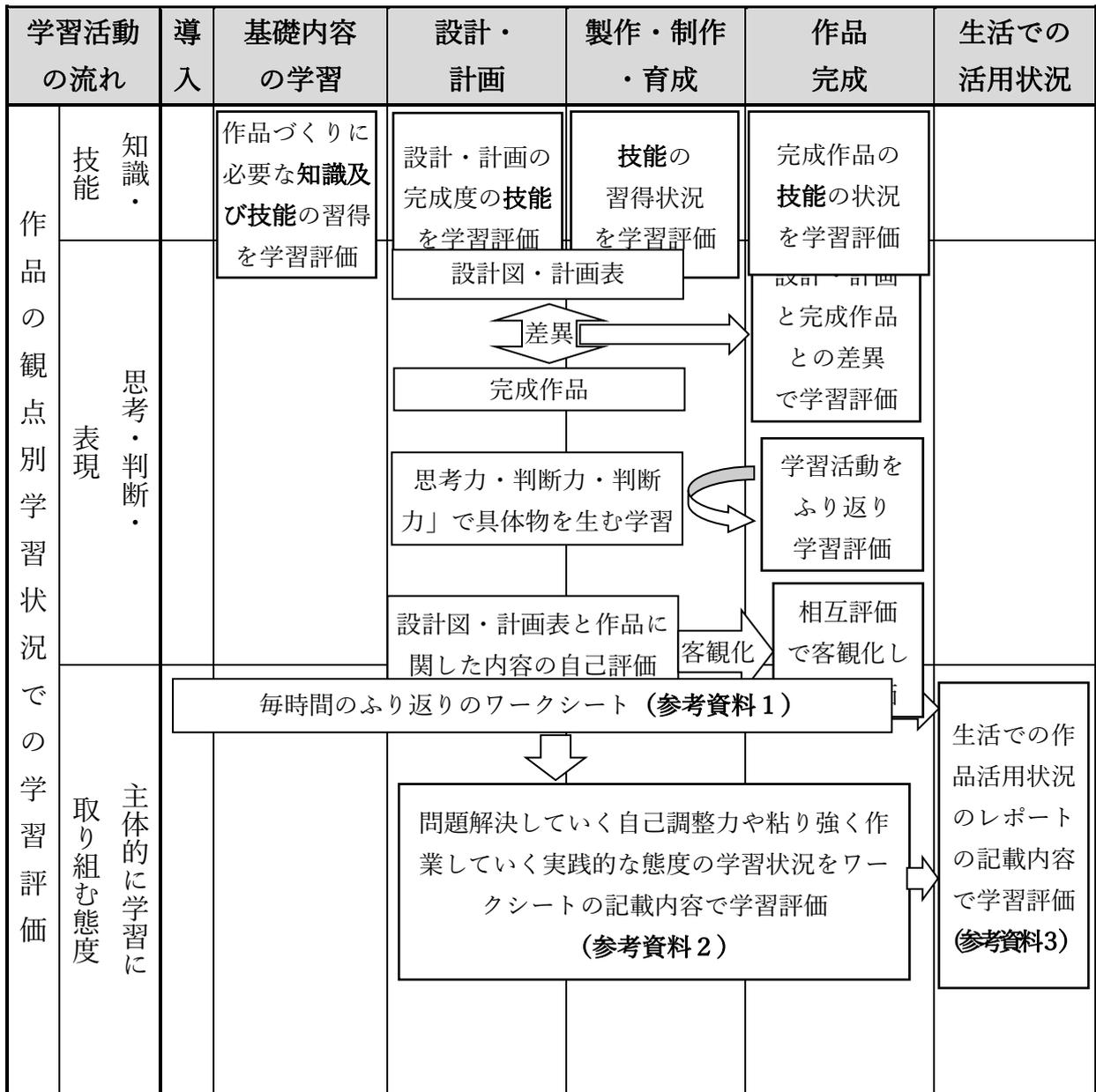


## <403> 題材例としての作品で学習評価するコツとは？

技術分野での実践的・体験的な学習活動で出来上がる「作品」とは、題材としての学習の主たる要素をなし、「作品」を生活で実際に活用するものとして扱います。従って学習評価は、実際の生活での活用状況を観点「主体的に学習に取り組む態度」まで含ませ、3観点すべてについてするのが理想です。作品の学習活動の流れに沿って、学習評価する具体的な方法を示してみます。



備考：太線は、学習評価、細線は学習評価のための評価資料を示す。

## 参考資料1 毎時間の学習活動のふり返りのワークシートの例

本日の学習や作業をふり返ってみよう。

月 日 曜日	本日の課題や学習内容や 作業内容など	本日の授業のふり返りのひとこと感想 学習や作業で感じた・思ったこと
月 日 ( )		
月 日 ( )		
月 日 ( )		
月 日 ( )		
月 日 ( )		
月 日 ( )		

毎時間の学習活動の全体を通して、見えてきた、「知識・技能」の必要性、「思考・判断力・表現」すること、などあったら書いてみよう

## 参考資料2 問題解決との向き合い方・実践的な態度を記録するワークシート例

例1 作品づくりで、設計・計画した通りに上手くいかなかった時、あなたはどうしましたか？  
上手くいった人は、上手くいかなかった時を想像して書いてみよう。

そうした時に、あなたは、どうしましたか？

授業での体験を通して、その理由

読み取りの視点：下記に示すような趣旨やキーワードが記載してあれば、達成できていたと判定する。

- 自己調整力** (自分の)やりやすい方法を見つけてつくる  
こうすればよくなるなど考えながら作業する  
つくる目的を考え、物事を見る目を大切にする  
これから使う人のことを考え、安全や使いやすさを追求する  
周りを見て冷静に慌てずに作業する  
使う人、使う場所、使う内容を考え、丁寧に心を込めてつくる  
日々の生活が少しでも便利になるようなものをつくることを学びたい
- 粘り強く作業** 上手くいかなかった時でも、最後まで集中して、ポイントを自分なりに掴む  
不得意なことでも、一生懸命気持ちを込めて必死に頑張る  
一回一回の作業にあせらず、意識を強めて丁寧に作業する  
残った時間の使い方を考えて作業する  
あせらず、怪我をしないように最後まで諦めないで作業する

### 参考資料3 家庭での作品の活用状況・実践的な態度を記録するワークシート例

- 1 完成した作品を使っている写真を下の枠に貼り付けよう。また、使ってみて、設計や製作での工夫、もっとこうすればよかった、後輩へのアドバイスなどを吹き出しにかき入れよう。

作品を使っている写真